

超速効型 ① 通常：食事開始前2分以内
出来ない場合：
食事開始後2.0分以内

フィアスプ注 フレックス
タッチ 28
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫○)

ルムジェブ注 ミリオペン / HD 28
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

中間型 朝食前30分以内：
必要に応じて回数を増やす

ノボリンN注 フレックス
ペン 42
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫×)

ヒューマリンN注 28
ミリオペン
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

混合型 ① 1日1~2回食直前
※超速効型+中間型
(数字は超速効型の配合割合)

ノボラピッド30/50ミックス注 28
フレックスペン
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫×)

ヒューマログミックス25/50注 28
ミリオペン
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

混合型 ② 1日1~2回食前
※速効型+中間型
(数字は速効型の配合割合)

ノボリン30R注 フレックスペン 42
イノレット30R注
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫×)

ヒューマリン3/7注 28
ミリオペン
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

超速効型 ② 食直前

ノボラピッド注 フレックス
ペン/タッチ 28
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫○)

ノボラピッド注のバイオシミラー

インスリンアスパルトBS注 28
ソロスターNR「サノフィ」
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)

ノボラピッド注イノレット 28
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫×)

ヒューマログ注 ミリオペン / HD 28
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

ヒューマログ注のバイオシミラー

インスリンリスプロBS注 28
ソロスターHU「サノフィ」
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)

アピドラ注 ソロスター 28
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)

速攻型 食前

ノボリンR注 フレックス
ペン 42
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫×)

ヒューマリンR注 ミリオペン 28
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

ノボラピッド(超速効型) 1日1-2回
食直前

トレシーバ(持効型)

ライゾデグ配合注 フレックス
タッチ 28
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫○)

GLP1 (GLP1受容体作動) RR) DPP4は併用不可：レセプト査定の恐れ
※1型糖尿病の患者には使用できない

1日2回朝夕食前60分以内 **RR** 30 週1回 **RR**

バイエッタ皮下注 5μgペン(56回分) 30
10μgペン(28回分)
(注射後5秒 25℃以下/冷蔵庫○)
空打ち：使い始め1回のみ、2回目以降は不要

1日1回朝食前60分以内 **RR** 30

リクスミア皮下注 300μg 30
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)
空打ち：空打ち単位(2μg/回)で毎回必要

1日1回朝または夕 **RR** 30

ビクトーザ皮下注 18mg 30
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫記載なし)
空打ち：空打ち単位(0.12mg/回)で毎回必要

トルリシティ皮下注 1回使い切りタイプ

オゼンピック皮下注 0.25mg/0.5mg/1mg 56
1回使い切りタイプ

オゼンピック皮下注 2mg 56
プレフィルドタイプ
(注射針が必要)
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫○)
空打ち：使い始め1回のみ
2回目以降は不要

持効型 トレシーバ：1日1回
レベミル：1日1回夕食前または就寝前
1日2回朝夕食前または朝食前就寝前
ランタス：1日1回朝食前または就寝前 ランタスXR：1日1回

トレシーバ注 フレックス
タッチ 56
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫○)

ランタス注 ソロスター 28
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)

ランタス注のバイオシミラー

インスリングルルギンBS注 28
ミリオペン「リリー」
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)

インスリングルルギンBS注 28
キット「FFP」
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)

レベミル注 フレックスペン
イノレット 42
(注射後6秒 室温○/冷蔵庫イノレット×)

ランタスXR注 ソロスター 42
(注射後5秒 室温○/冷蔵庫×)
※空打ち3単位、1本あたり450単位

混合 **ランタス(持効型)** 1日1回朝食前

リクスミア(GLP-1) 31

ソリクア配合注 ソロスター
(注射後10秒 室温○/冷蔵庫×)

混合 **トレシーバ(持効型)** 1日1回

ビクトーザ(GLP-1) 28

ゾルトファイ配合注 フレックス
タッチ
(注射後6秒 25℃以下/冷蔵庫○)